

広報



さろま

1994

4

No. 438



先日行われた若佐老人クラブの定例会では、普段お世話になっているおばあちゃんたちに、たまには男の料理でもてなそうと、おじいちゃんたちが包丁を片手に昼食づくりに取り組みました。

この日のメニューは、カレーライスとほうれん草の磯辺巻き。特にカレーは、カレー粉と小麦粉から作った本格派。

お昼には全員で試食会、おばあちゃんたちは「おいしいヨ」といっていましたが……？ 普段台所に立つことのないおじいちゃんたちもやればできるよね。



輝く100年伸びゆくサロマ

平成6年開基100年

平成六年度

町長施政方針



町政執行に向けて

明治二十七年（一八九四年）蝦夷地の
湖北、サロマ湖の豊富な天然資源と佐呂
間別川流域の肥沃な大地に夢を抱き、未
来に開ける安住の地を求めて開拓の鋤を
おろして一世紀、佐呂間町は本年開基百
年の意義深い年を迎えております。この
輝かしいときに町政を担当していること
を誇りとして、平成六年第一回町議会定
例会の開会にあたり、町政執行への所信
と平成六年度予算案の概要を申しあげ町
民の皆さんと議員各位のご理解とご協力
を賜りたいと思います。

平成五年は、国内外ともに政治、経済
に大きな変革の年となり、今世界は、冷
戦構造終結のあと、世界の多くの人々は
新しい国際社会秩序の形成に期待を寄せ
ていましたが、現実には厳しく、未だ東欧
や中近東では民族抗争や地域紛争が続い
ており、東南アジアやアフリカ諸国の一
部では国民の多くが貧困に苦しんでおり
経済的危機感が募る中で、世界情勢は
益々混乱の度を深め不透明さが増してい
るところであります。

一方、我が国では政局が一変して自民
党の長期政権から保守連立政権へ移行し
新しい政治体制によって国政が執行され
ております。経済情勢はバブル経済が崩
壊後も経済不況が継続しており、経済成
長率の低減、金利、円高など不況の嵐の
中で極めて厳しい状況にあります。

また、諸外国との貿易摩擦は究極の域
にあって、昨年はガット・ウルグアイ・

ラウンド農業交渉の合意受入によって、
米、乳製品など農畜産物の輸入自由化が
容認されるところとなり、農畜産業を基
幹産業とする本町としては極めて危機的
事態に直面しているといえるでしょう。

加えて昨年は二年連続の気象災害に見
舞われ、春先の低温、長雨により水稻、
畑作はもとより酪農にも著しい被害を被
り、生産額が大幅に減少し農業経営に甚
大な影響を受けております。

私は、この様に厳しい社会経済情勢の
変化を厳粛に受けとめながら景気の回復
を基調として、第一次産業の生産性の向
上に努め、公共事業の効果的な執行を図
り、中小企業の振興対策など町内各関係
団体と諮り、有効的な施策を展開して、
地域の振興、活性化に積極的に取り組ん
で参りたいと考えております。

本年は愈々開基百年の記念すべき時を
迎えて、本町百年の輝かしい歴史を静か
に回顧して、二世紀にむけて夢と希望に
満ちた二十一世紀に相応しい次代に継承
できる町づくり、人づくりを目指した出
発点となる様な百年記念事業や行事を企
図して、町民挙げて参加していただき、
後世に銘記できる事業の推進を図りたい
と考えています。

二十一世紀を目前にして、新しい時代
の流れに対応した行政施策に取り組み、
本町第二期総合計画の基本構想に基づき
住民の意志を反映した住民参加による町
政を推進し、町民が幸せを実感できる活

力に満ちた郷土と心豊かな希望にあふれる町づくりに全力を注ぐ所存であります。

国・道が施工する主な事業

国については、国道三三三号線旭峠改修工事及び第四種サロマ湖漁港整備事業が継続事業として促進されます。

道費事業については、道々留辺蘂浜佐呂間線とキムアネツプ線の改良工事が引き続き施工され、佐呂間別川河川改修工事も継続事業として実施されます。

更に、第九次漁港整備事業として富武士漁港拡張工事が継続実施されます。

道営畑総事業は、北富地区他一地区と草地整備事業、中山間地域農村活性化整備事業が継続実施されます。殊に浜佐呂間地区待望の農村活性化センター建設事業が施工されます。

以上、国・道関係の主なる懸案事項の実施見通しについて申し上げましたが、今後とも国・道に対しては、地域の開発、活性化と基幹産業に係る諸施策等重要課題の推進について要請して参りたいと思います。

新年度予算編成にあたって

平成六年度予算編成にあたり、地方財政計画の指針に基づき第二期町総合計画並びに中期財政計画を基本として継続事業を計画どおり実施し、新規事業は緊要性と財源の確保に配慮しながら事業の推進を図りたいと思います。

また、財政運営については極力経常費の節減に努め、税制改正に配慮しながら

計画的、効率的な予算の執行に努力いたします。

新年度の主な施策

一、開基百年記念事業の推進を図る。
二、百年広場、多目的複合施設の建設を促進する。

三、町民の福祉向上と健康増進を図るため高齢者保健福祉計画を推進する。

四、肉牛肥育センター建設事業を推進する。

五、資源活用型林業構造改善事業を促進する。

六、下水道整備事業を推進する。
七、学校給食の事業計画を促進する。

▲予算編成▼

新年度予算編成の主な内容を申し上げます。

一、開基百年記念事業

明治二十七年に青森県人鈴木甚五郎氏が現在の浜佐呂間河口に半農半漁の生活を営み定住したときを開基と定め以来、本州府県から移住入植者が相次ぎ、オホーツクの厳しい風雪とたたかいながら荒野の開拓に精進されて百年今日の佐呂間町の礎を築かれた先人の偉業を偲びたたえと共に、本町の輝く未来と二世紀へのスタートとするために、町民総参加のもとに百年記念事業を展開して参りたいと考えています。

町民の創意と英知を結集して、その意志に基づき記念事業、協賛行事など

を実施して参りたいと思います。

百年広場の建設、多目的複合施設(武道館、温水プール)の建設、モニユメントの建設などハード事業の促進と記念式典、サロマ百年祭、町民芸術祭など各種のイベントに多くの町民の参加と協力を得て、意義ある開基百年記念事業の推進を図りたいと思います。

一、産業行政

農業は、ガット・ウルグアイ・ラウンド農業交渉合意の受諾により、米、農畜産物の輸入など貿易自由化が進められ、更に酪農は牛乳の生産調整が強く求められており、国の農政に大きく依存する本町農業へ与える影響は深刻なものがああり、農業経営の死活問題に係る重大な局面に立たされているのであります。

私はこの事態を重視し、国及び道に對して抜本的な農業施策の転換を図り国際競争に對処できる二十一世紀に向けた農業ビジョンの確立を強く求めて参りたいと考えています。

一方、この様に厳しい農業情勢に對処し、安定した農業経営の方策を農業関係団体と模索検討して有効的な施策を講ずると共に、当面は経営基盤の充実、経営の合理化、高収益農業の確立、土地基盤の整備、土づくり、更に農業後継者の確保を最重要課題として施策の推進を図りたいと思います。

新年度では、約十五億四千万円に及ぶ土地基盤整備事業の推進、農業技術

センターを中心とした高収益作物の試験栽培と普及指導及び販路開拓の支援に取り組みと共に、肉牛肥育センターの建設を促進して畜産物の付加価値を高め、更には農産物の生産施設の充実などに努め、常に足腰の強い農業経営を目指して、将来に希望を持てる施策の推進に努めたいと思います。

水産業は、ホタテ養殖事業を核として関係者の努力により安定した経営を続け、近年は湖内養殖、外海ホタテとも生産量は好漁でありましたが、経済不況と円高等の影響を受けて価格が低迷し総生産額が減少しており、経営に大きな影響を及ぼしています。

この様な情勢に對処して、ホタテの付加価値を高めるための加工技術の開発や合理化を図り、販路の拡大に努めなければならぬと思われまます。

町としても、加工施設の整備拡充や漁港整備など漁業をとりまく環境整備の支援に努め、漁業関係者による事業経営、健全化に尚一層の自助努力を期待するものであります。

林業及び林産業においては、国有林をはじめ国産素材の事業量が減少しており、加えて経済不況と円高影響により外材、原料の輸入による影響をまろに受けて厳しい経営を強いられています。今後は、素材の付加価値を高める商品化を推奨し、経営の合理化と販路の安定的確保など経営改善に努力されることを望みます。

また、森林交付税制度の創設を国に

強く働きかけ、森林資源を守り育てる
森林行政と林業労働者の育成確保を要
望したいと思っています。

商工業については、人口の減少と不
況による購買力の低下が課題とされて
おり、商工会では、住民の定着化と購
買力の流出防止策の事業の展開を図り
努力されていますが、今後は、根本的
な商店街の活性化対策と既存企業に対
する振興対策を積極的に支援して参り
たいと思います。更に、第一次産業と
共存し、多彩な資源を活用した地の利
と生産加工の場を利用した開発振興に
努め、地域間交流を通じて販路流通方
策を検討するため、地場産品の活用推
進の組織化を図りたいと思います。

観光開発では、サロマ湖の自然と四
季の景観、幌岩山からの眺望を求めて
来遊される観光客が多く、広域的な観
光開発が検討されていますので、地場
産業と自然の調和に配慮しながら、補
助制度を活用した観光施設の建設に着
手したいと思っています。更には、幌岩山
林道用地の買受け整備を促進し、民間
企業の開発行為と整合性を考慮したサ
ロマ湖観光開発の推進を図りたいと思
います。

一、民生行政

国のゴールドプランでは、高齢化社
会に対応した施策として在宅福祉の充
実が強く望まれており、高齢者保健福
祉計画に基づき、住民の理解と協力を
得て地域福祉の輪を広げ、相互扶助の

精神を養い、誰もが安心して生活でき
る地域社会づくりを進めていきたいと
思います。また、社会福祉協議会を核
とした民間福祉活動を助長し、ボラン
ティア活動が積極的に展開されるよう
期待すると共に、福祉事業基金を活用
した福祉活動と執行体制の充実強化を
図るため支援して参りたいと思います。
更に、へき地保育所の通年化を図り
農漁村地域の冬季労働力の確保と幼児
の健全な保育を推進するため、本年度
から若佐、浜佐呂間保育所の通年保育
を実施します。

町民の健康保持と予防衛生の推進を
図るため、保健指導体制の充実を図り
食生活の改善による健康管理指導と疾
病の早期発見、治療による医療費の通
減を図り、健康で明るい家庭づくりと
清潔で美しい生活環境づくりに努めた
いと思っています。

生活文化の向上と住居環境整備、更
には、佐呂間別川やサロマ湖の汚染防
止を図るためにも下水道整備事業に着
工し、本年度からは佐呂間市街地区を
事業区とした特定環境保全公共下水道
事業に着工し、市街下地区から管渠埋
設工事が施工されますので、地域住民
の理解と協力をお願いいたします。

一、土木行政

産業活動や住民生活の基盤となる道
路交通網の整備は急務とされており、
殊に道路の舗装化計画に積極的に取り
組み、総合計画に基づき年次計画によ

り促進したいと思っています。

本年度は、継続事業が朝日武士十二
線道路他二線の改良舗装と知来十九号
道路橋梁架替工事を実施し、新規事業
として町道北高道路の改良舗装工事に
着手したいと思っています。また、町費負
担の道営畑総事業や農道整備事業によ
り町道の改良舗装工事が施工されます。

一、教育行政

高齢化社会の時代を迎え、生涯を通
じて学び、文化やスポーツの振興を図
り、町民が等しく人間性豊かな健康で
楽しい日々を過ごせるよう、学校教育
社会教育の場で学習活動ができる機会
をつくり、施設整備はもとより、良き
指導者の人材育成に配慮して、生涯学
習のための条件づくりに努めたいと思
います。

学校教育では、浜佐呂間中学校への
コンピュータ導入、スクールバスの
増車、教員住宅建設などの教育施設の
整備を図ると共に、懸案であります学
校給食事業の実施に向けて積極的に計
画を推進いたします。

社会教育では、本年完成予定の多目
的施設を有効に活用していただくため
の指導体制の充実を図りたいと思いま
す。また、図書館活動の拡大を図るた
め、移動図書館車の導入についても財
源の確保ができれば計画して参りた
いと考えています。

一、その他

○姉妹都市交流事業は、小学生、高校
生の姉妹校提携による相互交流を進
めると共に、本年は、開基百年記念
事業としてパーマ市民を招へいし、
多くの町民と友好を深め、国際交流
の輪を広げて、国際化時代に相応し
い親善を図りたいと思います。

○消防・救急体制の強化を図り住民の
緊急要請に対応するため、要員の確
保充実を図りたいと思います。

平成六年度一般会計予算は、総額六十
六億七千五百五十一万五千円となり、前
年対比七%の増となります。

特別会計は、本年度から公共下水道会
計が新設され、簡易水道、と場、国民健
康保険、老人保健の五会計となり、予算
総額は二十億四千六百四十一万円とな
ります。

一般会計及び特別会計合わせた予算総
額は八十七億二千九百九十二万五千円とな
り、前年対比九%の伸びとなります。

以上、経済不況により地方財政が極め
て厳しい見通しの中で平成六年度予算編
成を行いました。財政の健全な運営に
慎重な配慮を以って対処し、財源の確保
に極力努め、町民の負託に応えて参りた
いと思います。

私は、町政を司る者として常に公平、
公正を旨として住民本位の行政運営に徹
し、職員には公務員のモラルを自覚し、
研鑽と資質の向上を図り、住民の福祉増
進と生活の安定向上に努め、豊かさとい
うを実感できる住みよい町づくりに精
進いたします決意であります。

平成六年度

教育行政推進方針



教育行政の推進に向けて

平成六年度、佐呂間町教育行政を推進するのにあたり、その所信の一端を述べ町民各位にご理解と協力を願うものであります。

近年、国際社会及び国内における社会情勢はまことに大きく変化し、社会機構の多機能化する中であって、人々の意識や価値観も多様化し、教育の原点であります人づくりのため、教育の役割に大きな期待が寄せられていることを深く認識しなければなりません。しかし、佐呂間町は緑豊かな自然と、先人の築いてきたたくましい精神を受け継ぎ、ここに百年という歴史が積み重ねられてきました。

このような中で、自然の厳しさや豊かさ、佐呂間町の生活文化や思いやりの心など、大切なものを創造してきたことも事実として大切にしていかなければなりません。

一方、科学技術の進展や経済の発展によってもたらされた社会の急激な変化や高学歴指向等は、地域の産業構造や教育の在り方にも影響をあたえる結果となっていることはご理解いただけるものと存じます。時代の変革期にあります今日、社会のそれぞれの分野において、創造的で活力ある地域づくりを進めると共に、町民の一人ひとりが生活の質的豊かさや生きがいを実感できる地域社会を築いていくことが大切なことであります。

今日、社会の諸情勢は誠に混迷かつ不

透明に推移しておりますが、教育行政にあつては、諸事に左右されることなく来たるべき二十一世紀へ向かつての諸課題を的確に捕らえ、新しい時代に対応した教育を創造することが大切であります。生涯学習社会への移行を踏まえ、創造的な知性と豊かな感性、たくましい体と思ひやりの心を持ち、二十一世紀の厳しい社会の変化に主体的に対応できる青少年の育成は、教育の理念でもあり永遠の課題でもあります。

今、佐呂間町は新しい二世紀の到来を控え、更に二十一世紀を目前にし創造的で活力ある地域社会を一層発展させると共に、国際社会の一員として世界の平和と繁栄に貢献するためには、より教育に対して大きな期待があることを改めて認識しなければならぬと存じます。

現在の社会の変化は極めて急速でありかつ厳しい状況にあり、成熟化した社会多機能化した社会にあつて、情報化、国際化、高齢化はより進展し、価値観の多様化などと共に、変化の厳しさはより顕著に表れ、こうした傾向は今後益々拡大し加速していくことが予測されます。

この様な社会情勢の中にあつては、教育、文化、スポーツの果たすべき役割は益々重要なものとなつてきます。これらに適切に対応するためには今までより以上に学校教育、社会教育、家庭教育、地域が一層の連携を保ち、それぞれの教育

機能の發揮と活性化に努め、時代の要請と町民の学習要求に応え、町民一人ひとりが生涯を通じて「いつでも、どこでもだれでも」が、自由に学習機会を選択して学ぶことができる生涯学習社会を実現することが緊要であります。

教育委員会といたしましても、この様な観点にたち、平成六年度は佐呂間町の二世紀に向けた新しいスタートとなる『サロマの二世紀を開く教育創造の年』、いわゆる二世紀をめざす教育元年として位置づけ、平成五年度制定委員会を設置し制定に取りかかっております。「佐呂間町教育目標」の完成に努力すると共に各教育関係機関と関係各位のご協力をいただき、学校教育、社会教育の充実、教育施設の整備充実等平成六年度の佐呂間町教育行政の諸施策推進のため万全を期してまいる所存であります。

佐呂間町教育目標 の制定について

創造的で活力ある地域社会づくりのためには、住民一人ひとりが、生活の豊かさや生きがいを実感できる社会を形成することが必要であります。教育行政においても、町民憲章の具現化に努めると共に、第二期佐呂間町総合計画に定める、『豊かな人間性と文化を育てる教育の創造』の実現を目指して教育行政を進めているところであります。

「教育は人づくり↓地域づくり↓町づくり」へと発展していかなければならな

い。つまり調和のとれた町づくりと共に全人的町民の育成をその使命としているものであります。

佐呂間町は、緑豊かな自然に恵まれ、先人の築いてきた逞しい精神や豊かな人間性が息づく町であり、この大地に開拓の鉄が下ろされて以来、百年という大きな節目を迎えたわけであります。この歴史の流れの中で、佐呂間町の自然の厳しさや豊かさを受け継ぎ、郷土を愛する心と地域の生活文化の向上に新たな創造を期して、多くの町民が努力を重ねていることは衆目の認めるところであり、その心は大切に伸ばしていくことが教育行政に与えられた責務であります。

しかし、近年の社会の情勢や経済の急速な変遷は、地域社会の在り方や教育の在り方にもさまざまな影響を与えています。益々複雑化、多様化していく社会構造の中にあつては、あきらかな目標を定め町民をより適切に誘導し、生涯にわたって学ぶ意欲と健康で生きがいのある地域社会を築く規範を明文化することが教育目標の役割であります。

佐呂間町の教育が、まじかに迫った二十一世紀へのスタートと、新たな二世紀への飛躍に向かって、町民の一人ひとりが個性を伸ばし、心豊かに生き生きと学び続けることのできる環境や文化を創造するためには、学校教育と社会教育が相互の連携を深め、生涯学習の観点に立つてその施策を展開していくことは勿論であります。これからの生涯学習社会の実現をめざし、更に今後の佐呂間町の

教育行政の推進のための指針、指標となるべき目標の制定のために努力をしてまいります。

学校教育の充実について

一、幼稚園教育

幼稚園教育は、心身の発達が著しい幼児期の発達段階にに応じて、人格形成に必要とされる環境に主体的に対応できる能力や集団生活を通して身につけなければならない生活の基礎基本等を、日常の保育活動や友達との遊び、各種体験活動を通して広く培っていく役割を担っているものであります。

そのためには遊具、教材教具などの整備充実はもとより、保育所、小学校との連携を進め、教職員の資質の向上に意を配し、心身の調和のとれた人間形成の基礎創りであります幼児教育の充実に努めてまいります。

二、義務教育

町内の各学校においては、教職員の教育への情熱とたゆまぬ研鑽によつて地域の特性を生かした創意ある教育活動が展開されており、それぞれの努力は評価すべきものがあります。今年度もこれまでの実績を踏まえ、教育の継続性に配慮しながらより一層の充実に努めてまいります。

平成元年度に新学習指導要領の改訂がなされ、義務教育において今年度は定着

の年であり、個に応じた指導のあり方や選択履修の拡大に対する対応はもとより自ら学ぶ意欲や思考力、判断力、表現力などの能力の育成を重視する新しい学力観にたった学校教育の実現、充実に努めると共に、学校教育は教師に負うところが大きく、情熱と誇りを持ち子どもと接することのできる環境づくりに意を配してまいります。また、学校週五日制についても完全通年化がなされ、今後更に拡大の方向にあります。青少年の健全育成の見地からも適切な対応のためには、学校と、地域、父母との連携をより強力なものとすると共に、学校の施設は地域社会の共同の財産であることを認識し、より有効な活用に配慮することが大切なことであります。

学校がより地域に開かれたものであるためには、学校はその教育方針などを積極的に父母に説明すると共に、各種の情報提供を行い、父母や地域の意見を学校経営に生かすことによつて、より開かれた学校を目指す事が強く望まれており、これが充実のために努力をしてまいります。また児童、生徒数は核家族化や小児化、更に特殊合計出生率の低下等の社会的背景のもとで全国的に減少しており、こうした傾向は、過疎僻地に限った問題ではなく都市においても減少傾向にあることが報告されており、このことは当町においても例外ではなく、中学校においても二学級を確保することが困難な状況が予測されるところであり、これら諸々の動向を踏まえ将来展望にたちの確に對

応することが大切なことであります。

こうした中であって、当面の課題は、併置校の解消に努めることであると考えております。そのためには、父兄と地域の合意を得ながら、通学諸条件の整備等に意を配してまいりたいと考えておりますのでご理解を願います。

三、複式教育

本町では、中心校を除き複式校が多くを占めておりますが、いずれの学校においても地域と一体となり創意ある教育活動が進められ大きな成果をあげていることは、その教育にたずさわる教職員の資質と意欲に支えられているものであり、教職員各位の教育活動への情熱に対し敬意を表するものであります。

今後は更に児童、生徒数の減少により小規模化が進む傾向にあり、教材の精選や指導方法の工夫等、より充実を図って行くものであります。今迄より以上に複式校間での交流学习、多級校との交流学习の促進のために意を配してまいります。また、若里小学校が網走支庁管内会場校の一つとして、平成七年度全国僻地複式教育研究大会が開催されることとなっており、これらにかかる財政的援助についても意を配してまいります。

社会教育の充実について

これからの社会教育の推進では、住民一人ひとりの学習意欲をどのように高めていくか、更にその学習活動を支援する

体制をどのように構築するかが大きな課題であります。

激変する社会構造や産業構造と、余暇時間の活用を始め、情報化、国際化など多様化する社会の中で、自主的かつ主体的で多様な学習ニーズにどのように対応していくか、また学習機会をどのように充実していくか、更にこれらを受けた学習情報の提供や学習相談体制などの整備充実が急務であります。また、そのためには充実した施設整備や指導者の育成が強く望まれているところでもあります。

こうした中であって平成六年度は「第二次佐呂間町社会教育中期計画」の後半年にあたりますが、基本目標であります『主体的で心豊かな町民の育成と心のふれあう地域づくりをめざして』の具現化のために努力してまいります。

特に第三次中期計画の制定に向けて（平成八年～十二年）これまでの成果の総括をすると共に、今後の望ましい姿についても検証しつつ学習相談体制の充実、多様な学習機会と学習方法の提供、学習グループの育成とネットワーク化、生涯学習の人材養成と活用を基本とし、乳幼児教育から高齢者教育に至る各領域で事業の展開を図り、一人ひとりの個性を尊重し、豊かな心を持ち、創造的な町民の育成を目指して努力してまいります。

社会体育の充実について

本町の各種スポーツの振興については生涯スポーツ宣言のまちとして、町民皆

スポーツを目指して施設整備や四季を通じてスポーツに親しむ環境づくりとスポーツ教室の開催、各種大会開催の支援スポーツ団体育成強化に意を配してまいりました。

今年度は、待望久しく永年の念願でもありました、温水プール、武道館が体づくりの為にトレーニング施設や周回ラニングコースを備えた複合施設として完成いたします。また、開基百年記念事業として建設を進めておりました、パークゴルフ場、ゲートボール場、多目的広場等についても新たな体育施設として町民の利用に供するわけでありますが、これらの施設の効率的活用や施設利用競技の普及拡大を図りながら、既存施設の有効利用や地域スポーツ指導者の発掘養成と共に児童生徒の多様な体験学習を援助するための青少年の野外体験学習「サロマ・アドベンチャーランド」等の充実、更に体育関係諸団体との連携のもとで、町民のスポーツへの日常化に取り組みと共に、競技技術の向上のため各種スポーツ大会への派遣やスポーツ教室の開催などのほか、振興助成制度の充実に努めてまいります。

図書館の充実について

これからの生涯学習を進めるうえで、町民の学習を支える拠点として重要な役割を果たすのが図書館であります。

本町の図書館も平成六年度は開設以来十一年目を迎え、その蔵書冊数は四万七

千冊余と概ね目標に到達したといえる状態にあります。この情報化時代の要請ともいえる視聴覚教材や視聴覚室の充実と共に読書層の拡大のために、各学校との連絡を強化し、学校巡回文庫の充実に意を配してまいりました。

また、幼児期から児童、生徒の豊かな感性や創造性を育てるために読書の果たす役割には大きなものがありますが、当館においても、読み聞かせのグループをはじめ、人形劇サークル等のボランティア活動を通して学習意欲の高まりとしての図書館活動が定着してきており、これらの活動を高く評価すると共に、教育行政としても可能な支援をしてまいりたいと考えております。

また、これからの課題は、本町の図書館が生涯学習の拠点にふさわしい情報センターとしての機能を発揮し得るよう努力を重ねることであり、もう一点は、利用者の地域間格差は正と読書活動の援助のための方策として移動図書館車（BM車）の導入について検討を重ねると共に広範囲な佐呂間町の隅々まで図書館活動を通して地域の文化活動の充実をめぐるべき意を配してまいります。

教育諸施設の整備について

教育環境の整備と共に、学校教育諸施設を含めた教育施設の整備充実や教育備品の充実、各施設の効率的な活用等、児童生徒を含め町民の学習環境を整えることは、教育行政の重要な責務であります。

備促進に努めてまいります。

生涯学習体制の整備について

本町の教育諸施設については、厳しい財政事情の中、町理事者をはじめ議会の特段のご理解により逐年整備が進められています。今後も地方財政は厳しい財政運営が予測されますことを町民各位にもご理解をいただき、緊急性、妥当性、必要性等について適切な判断のもとで、学校施設、備品等年次計画を持ちその整備充実に努めてまいります。

学校施設の整備関係についてはありますが、年次計画をもって維持補修に配慮すると共に、老朽化しております視聴覚機器についても時代に即応した設備が望まれており、新たに年次計画をもって整備に努めてまいります。また、教職員の福利厚生にかかる教職員住宅の新築及び改修、維持補修についても住みよい生活環境の継続的整備に努めてまいります。

今年度新たな事業として、児童生徒にとって生涯にわたる自己学習の基本となる読書活動を促し、読書機会の拡大を図るために五か年計画を立て学校図書の実のために予算化を図ってまいります。

更に、多様化する学校教育活動や社会教育活動、併置校解消を含んだ通学諸条件整備のためスクールバス一台の増車購入について予算化を図っております。

懸案であります学校給食については、財政事情を勘案し、施設設備、管理等を含め十分な検討を進めてまいりたいと考えております。また、体育関係諸施設の整備についても各スポーツ団体から数多くの要望を頂いておりますが、町の財政状況など検討し、各施設とも計画的な整

今日多様化する社会背景のもとで、余暇時間の増加、生活水準の向上、高齢化の進展等に伴い、学習に生きがいを求めようと思ふ人々の増加、更には、科学技術の高度化、情報化などの進展は、新しい知識や技術を習得するために人々の学習需要が増大してきております。

このように町民の一人ひとりが生涯に亘り生きがいとゆとりを持って充実した生活を営むため、自己の向上を目指して自発的意志や主体性をもって人生のあらゆる時期に、手段及び方法を自ら選び学習する社会、これを生涯学習社会と呼ぶものであります。

これらは学校や社会のなかで意図的に組織的な学習として行われるだけでなくスポーツ活動、文化活動、趣味、レクリエーション活動、ボランティア活動等のなかで幅広く行われるものであります。

この生涯学習の考え方が、教育政策としてその必要性が提唱されたのは一九六五年ユネスコの成人教育推進国際委員会においてであり、これは一九六〇年代後半の急激な社会の変化を背景にその対応策として提唱されたもので、その理念は社会全体の教育機能（家庭、学校、社会）が多様なニーズに応えられるようにという考え方であります。

我が国において、こうした考えを具体

的に提示したのは、昭和五十六年の中教審答申の「生涯教育について」であります。その後、昭和六十一年臨教審第二次答申では、生涯学習社会への移行を意図した提言が行われております。

こうした答申を受け平成二年六月『生涯学習振興法』が制定され、生涯学習に対する援助、機能などについての環境整備がなされてきた訳であります。

生涯学習の推進がなぜ必要なのかについては、この推進方針の各所で申し上げたところではありますが、要約いたしますと

- (一) 社会の変化への対応
- (二) 生きがいとしての学習
- (三) 長寿化への対応
- (四) 職業能力の開発と再訓練の要請
- (五) 地域活性化への期待

などが挙げられるところであります。

現代社会は、家庭教育力の回復、地域の教育力の活性化が問われると共に、過疎、過密化現象や著しい高齢化現象等によつて産業活動の不振や住民の連帯感の低下等、地域全体としての活力の低下が懸念されています。こうしたことを背景に、生涯学習は単に教育の領域のみにとどまらず、広く地域社会全体、地方自治行政全体の課題として取り上げるべきと考えられてきています。

活力があふれ、文化やスポーツ、教育機能の充実した『住民が佐呂間に住んでよかったと、心から実感できる町づくり』のための生涯学習推進体制を町民と共に創るために努力してまいります。

以上、教育行政推進の一端についてその所信を申し上げましたが、これが推進のためには教育委員会としても万全を期してまいる所存であり、町議会議員各位を始め、教育関係諸機関各位の深いご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成六年度 主な事業

一般会計

総務費

- 多目的複合施設（武道館・温水プール）新築工事
- RC造二階建

民生費

- 一〇〇年広場整備事業
- 第一駐車場、モニュメント広場
- メモリアルパーク、グリーンパーク
- 多目的複合施設外構工事外

農林水産業費

- 福祉ガイド印刷
- 保健福祉サービス冊子
- 介護備品購入
- 電動ベッド 二台
- ギャンジベッド 八台

土木費

- 沿岸漁場整備開発事業
- サロマ湖アサリ場造成事業
- 宮前団地改修工事
- 一種二DK 三戸
- 一種三DK 一戸

下水道費

- 共同利用畜舎、計量集出荷施設、機械格納庫、堆肥施設、汚水溜施設外
- 中山間地域農村活性化総合整備事業
- 農業基盤整備、浜佐呂間活

性化センター、農村公園外

道営土地改良事業負担金

- 畑総事業
- 北富地区、佐呂間西部地区

- 草地整備事業（佐呂間地区）
- 農免農道事業（富丘地区）
- 過疎農道事業（知来地区）
- 広域農道事業（オホーソック中部地区）

牧野パドック内コンクリート舗装工事

- 栃木第一、若里牧野
- 町有林整備事業
- 除間伐事業、素材生産事業
- 造林事業外
- 漁港修築事業
- 富武士漁港（富武士本港）外郭

沿岸漁場整備開発事業

- 薩摩湖アサリ場造成事業
- 宮前団地改修工事
- 一種二DK 三戸
- 一種三DK 一戸

町道改良舗装工事

- 朝日・武士十二線道路
- 朝日三十三号道路
- 佐呂間北高道路
- 町道舗装、補修工事
- 若里浜一号道路

町道改良舗装工事

- 朝日・武士十二線道路
- 朝日三十三号道路
- 佐呂間北高道路
- 町道舗装、補修工事
- 若里浜一号道路

- 若里北幹線道路
- 浜佐呂間川沿道路
- 町営バス購入
- 町営バス 一台

教育費

- 小学校グラウンド整備工事
- 浜佐呂間小・若佐中赤砂補充
- へき地教員住宅新築工事
- 知来小学校 一棟一戸
- 幌岩小学校 一棟一戸
- 浜佐呂間中学校教育用コンビユーター購入
- 生徒用 六台
- スクールバス購入
- スクールバス 一台
- 94サロマ湖一〇〇kmウルトラマラソン大会運営費
- 総合グラウンド整備事業
- 野球場側溝暗渠工事一式

- へき地教員住宅新築工事
- 知来小学校 一棟一戸
- 幌岩小学校 一棟一戸

- 浜佐呂間中学校教育用コンビユーター購入
- 生徒用 六台
- スクールバス購入
- スクールバス 一台
- 94サロマ湖一〇〇kmウルトラマラソン大会運営費
- 総合グラウンド整備事業
- 野球場側溝暗渠工事一式

簡易水道

- 簡易水道滅菌設備改修工事
- 佐呂間簡水 佐呂間浄水場
- 若佐簡水
- 佐呂間簡易水道配水管布設替工事
- DTL
- φ一五〇L 一五〇m
- 佐呂間町特定環境保全公共下水道整備事業

特別会計

簡易水道

- 簡易水道滅菌設備改修工事
- 佐呂間簡水 佐呂間浄水場
- 若佐簡水
- 佐呂間簡易水道配水管布設替工事
- DTL
- φ一五〇L 一五〇m
- 佐呂間町特定環境保全公共下水道整備事業

下水道

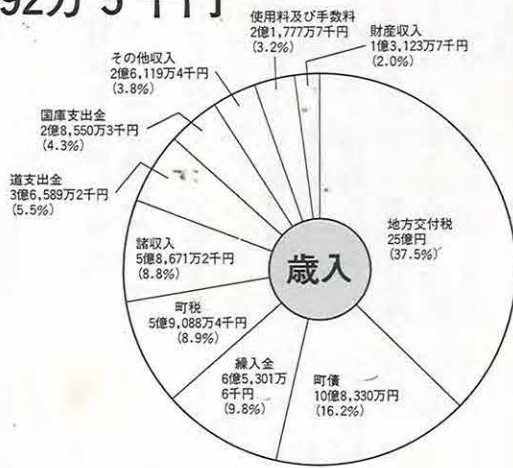
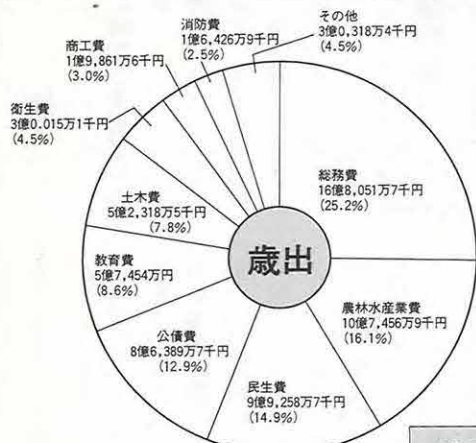
- 佐呂間町特定環境保全公共下水道整備事業

- 下水道終末処理場調査設計委託（地質調査・実施設計）
- 下水道管渠調査設計委託（地質調査九孔含）

- 下水道管渠工事 L11一、三五五m
- 下水道処理場進入道路工事（用地買収、用地補償）

平成6年度予算は、総額87億2,192万5千円

一般会計 66億7,551万5千円



特別会計 20億4,641万円

- 簡易水道 2億0,263万5千円
- 国民健康保険 7億1,370万3千円
- と 場 4,880万2千円
- 老人保健 8億1,404万5千円
- 公共下水道 2億6,722万5千円

議会のうぶき

平成六年第二回臨時会が二月二十八日開会され、予算や条例などが議決されました。

予算

◎平成五年度佐呂間町一般会計
予算が次のとおり補正されました

一億五千百九十七万四千円が追加され、予算総額が八十億二千百五十一万六千円になりました。

◎平成五年度佐呂間町簡易水道
特別会計予算が次のとおり補正されました

三百一十一万七千円が減額され、予算総額が二億二千二百六十五万八千円になりました。

◎平成五年度佐呂間町国民健康
保険特別会計予算が次のとおり補正されました

五百九十八万九千円が追加され、予算総額が七億六千三十五万二千円になりました。

◎平成五年度佐呂間町と場特別
会計予算が次のとおり補正されました

三十七万二千円が減額され、予算総額が四千四百七十五万四千円になりました。

◎平成五年度佐呂間町老人保健
特別会計予算が次のとおり補正されました

二千五百八十四万六千円が減額され、予算総額が八億二千六百三十六万一千円になりました。

条例

◎佐呂間町一〇〇年広場の設置
及び管理に関する条例が制定されました

第一回臨時会で社会文教常任委員会に付託となっていた、佐呂間町一〇〇年広場の設置及び管理に関する条例が制定されました。

◎佐呂間町廃棄物処理施設の設置
及び管理に関する条例が制定されました

第一回臨時会で社会文教常任委員会に付託となっていた、佐呂間町廃棄物処理施設の設置及び管理に関する条例が制定されました。

◎職員の分限に関する手続き及び
効果に関する条例の一部が
改正されました

第一回臨時会で総務財政常任委員会に付託となっていた、職員の分限に関する手続き及び効果に関する条例の一部が改正されました。

◎特別職の給料額及び旅費額並び
にその支給条例の一部が改正
されました

町長及び助役の給料が平成六年三月一日から三か月の間、それぞれ一〇％減額されました。

◎佐呂間町中山間ふるさと・水
と土保全対策基金の設置、管理
及び処分に関する条例の制定
について

産業建設常任委員会に付託されました。

◎佐呂間町沿岸漁場整備開発事業
分担金徴収条例の制定について

産業建設常任委員会に付託されました。

◎佐呂間町生涯学習推進アドバ
ンサー設置条例の一部を改正
する条例の制定について

社会文教常任委員会に付託されました。

決議

◎綱紀肅正に関する決議が可決
されました

提出者 福田幸輝
賛成者 鈴木 洋、長屋和敏
千葉四郎、佐藤良一

(内容は別掲のとおりです)

第二回臨時会

町長行政報告

(要旨)

◎住民登録データの
流出漏洩について

住民登録のデータが商工青年部に流出した事件について、その後の経過と行政的措置についてご報告申し上げます。

事件に関する警察の捜査が二月十四日で終了し、町の行政処分を待つ二月十六日ころ釧路地方検察庁北見支部へ関係職員の書類が送検されたと伺っています。

一方、町当局による内部調査と商工会の事情調査も終了し、二月十日付をもって関係職員の行政処分を発令いたしました。まず、住民登録データ流出漏

洩に直接関与いたしました若佐支所長と百年事業準備係長は懲戒処分の停職一か月を発令し次に、電算システムの総括責任者である総務課長と住民登録事務の直接保護管理者である民生課長、同課住民係長の三名は給料月額の一部を二か月間減給する発令を、また、百年記念準備室の室長と次長の二名は、職員の監督責任者として戒告の発令をいたしました。更に、商工会の指導育成を担当する経済課長と商工観光係長には、商工会運営の適切な指導を怠ったとして訓告処分いたしました。

以上九名の職員の行政処分を行うと同時に、課長会議を招集してこの事件の重大さと社会的責任の重大さを論旨説明して、全職員にその意味を深く認識し厳粛に受け止め、公務員としてのモラル、意識の改革を強く訴え、指導するよう指示すると共に、二度とこのような事故や行政的ミスを惹き起こすことのないよう事務体制を強化して、町民の信頼回復に全職員あげて努力されるよう示唆いたしました。今回の事件で町民に与えたご迷惑は多大なものがあり、町政を預かるものとして洵に遺憾に存じ、これ偏に私の指導監督が不行き届きでありましたことを

自らその責任を痛感いたしており、社会的・政治的責任を負わなければならないものとして深く反省しており、町民に対して心からお詫び申し上げます。

◎水産廃棄物

ウロ処理施設について

水産廃棄物のホタテウロ処理施設の建設については、昨年十月住友金属工業から事業を中止して撤退したい旨申し出がありましたが、その後再建に向けて他社と交渉を続ける一方、水産庁及び道水産部と折衝して、何とか現施設を活用して再建できないか検討を勧めてきました。現在水産庁の回答待ちとなっております。了解を得られるならば新しい方式により、本年七月末完成を目標に再建築を進め、何とか完成させたいと考えています。

◎佐呂間大橋落成について

佐呂間別川の河口付近の河川改修に伴う佐呂間大橋の架替工事については、平成二年から網走開発建設部により工事が進められていましたが、このほど橋梁と取付道路の改良工事が完成しました。

総延長一八一m、幅員一五・五mの二車線歩道付きの橋梁と

取付道路一、四七九mで、総工費二十六億円で建設されたものです。

二月四日には浜佐呂間公民館で網走開発建設部など関係職員多数が出席し修祓式と落成式を行い、その後現地で杉森家・大川家の三代夫婦を先頭に、地元住民が参加しての渡り初めが盛大に行われました。

◎平成六年度 予算編成について

平成六年度政府予算案については、新生細川内閣として初めての予算編成であり、例年ですと十二月末には政府案が内示されていましたが、今回はガットの受け入れ、政治改革法案の審議などにより年越しとなり、経済不況対策や制度改正、所得税減税など山積みする難問を抱えて難航する中で、二月十五日漸く政府案が閣議決定されました。

予算総額七十三兆八百十七億円は、前年度当初比一・〇％の伸びにとどまり、税収不足を補うための会計間繰出分を除くと実質五％マイナスの超緊縮予算となっております。

一方、北海道開発予算は景気浮揚策が追い風となり、総額九千三百三十八億五千九百万円と前年度当初比四％の伸びとなり

高規格道路、空港整備、水産関係の漁港、沿岸整備など所要予算の確保が図られました。

町村の財政運営上最も心配される地方財政政策については、地方財政の規模を概ね七十九兆一千四百万円、前年度当初比三・六％の伸びとなり、昨年の伸びを若干上回っております。

地方交付税は、所得税など国税五税の減少により、国の予算からは十二兆七千五百億円と対前年度比一八・三％のマイナスとなりますが、交付税特別会計の借入措置により一五兆五千二百十億円が確保され〇・四％の伸びとなっております。前年度並みの配分が期待されています。また地方単独事業も計画では十八兆五千七百億円と十二％の伸びと見込んでおり、不況の克服のための事業化が拡大されています。

以上国の予算及び地方財政計画に基づき、本町の平成六年度予算編成も進められ、一般会計では総額概ね六十六億円と前年度比七％程度の伸びの予算が見込まれています。投資的事業も町総合計画、過疎活性化計画などを基本として継続事業を主流に開基百年記念事業を盛り込んだ予算編成となっております。

網紀肅正に関する決議

住民の奉仕者であるべき公務員が、その職務の自覚に欠けるため、最近不祥事が発生したことはまことに遺憾である。

ここに改めて、議員及び理事者、職員が自らの職責を自覚し、住民の奉仕者である公務員として、常にその職責と義務を果たし、もって住民の負託に応えるべきである。

以上議決する。

平成6年2月28日
佐呂間町議会

町営バス時刻表(夏ダイヤ) -5月1日~10月31日-

往 路				復 路			
停留所名	1便	2便	3便	停留所名	1便	2便	3便
佐 呂 間	6:30	12:45	17:00	浜 佐 呂 間	7:10	13:35	17:50
中 学 校 前	6:31	12:46	17:01	汐 見 町	7:12	13:37	17:52
高 校 前	6:32	12:47	17:02	幌 岩 学 校 前	7:17	13:42	17:57
北 会 館 前	6:35	12:50	17:05	浪 速 小 学 校 前	7:24	13:49	18:04
長 屋 前	6:37	12:52	17:07	サ ロ マ 湖 畔	7:28	13:53	18:08
ト カ ロ チ 入 口	6:42	12:57	17:12	ト カ ロ チ 浜	7:35		
農 協 支 所	6:45	13:00	17:15	富 武 士 浜	7:40	13:55	18:10
三 号 線	6:47	13:02	17:17	保 育 所 前	7:41	13:56	18:11
保 育 所 前	6:49	13:04	17:19	三 号 線	7:43	13:58	18:13
ト カ ロ チ 浜		13:10	17:25	農 協 支 所	7:45	14:00	18:15
富 武 士 浜	6:50	13:15	17:30	ト カ ロ チ 入 口	7:48	14:03	18:18
サ ロ マ 湖 畔	6:50	13:17	17:32	長 屋 前	7:50	14:05	18:20
浪 速 小 学 校 前	6:55	13:21	17:36	北 会 館 前	7:55	14:10	18:25
幌 岩 学 校 前	7:03	13:28	17:43	高 校 前	7:58	14:13	18:28
汐 見 町	7:08	13:33	17:48	中 学 校 前	7:59	14:14	18:29
浜 佐 呂 間	7:10	13:35	17:50	佐 呂 間	8:00	14:15	18:30

くらしの情報

衛生だより

春の粗大ゴミの収集を実施します

粗大ゴミは、平常収集で処理できない家具や家電製品、その他不用になった大型家庭用品を収集しますが、物置の解体材や営業に伴う粗大ゴミ及び危険物(ガスボンベ・灯油類の入った容器や器具・廃油など)など処理困難なものは収集しませんので、次のことに注意してください。

- ◎粗大ゴミの中に一般ゴミの混入や必要なものを近くに置かないでください。
- ◎搬出する場合は、公共の施設及び個人の土地ですので、決められた日以外は搬出しないでください。

1. 収集日及び地区割

- 5月6日ー若佐、富武士地区
- 9日ー栄、若里地区
- 11日ー西富、東、高校団地地区
- 13日ー宮前町、永代町、幸町地区
- 16日ー知来、仁倉、浜佐呂間、幌岩地区

2. 搬出場所 各ゴミステーション付近

3. 搬出時間 収集日前日の午後7時から当日の午前8時まで

4. ゴミの種類 家庭用粗大ゴミ(事業用及び生ゴミは除く)、テレビ、冷蔵庫、洗濯機、ストーブ、自転車、机類、ソファ、カーペットなど

※空き地や河川等に投棄している例も見受けられますが、不法投棄で処罰されますので絶対に行わないでください。

国民年金

国民年金の保険料が4月から変わります

これまで国民年金の保険料は月額10,500円でしたが、平成6年4月から月額11,100円になります。

年金を支給するために必要な財源は、加入者の方が納める保険料と国の負担によって賄われています。

国民年金を健全に運営していくための保険料改定ですのでご理解をお願いします。

保険料を前納すると割引されます

保険料の納め忘れをなくす方法として、一年分の保険料をまとめて納める前納制度があります。

前納制度を利用しますと保険料が割引されますので納期限毎に納めるよりも安くなります。ただし、前納の納期限は4月末日までとなっていますので、納め方など詳しいことは年金係へおたずねください。



福祉ガイド

ホームヘルパーの派遣介護や

身のまわりのお世話をします

ねたきりやひとり暮らしなどのお年寄りがいる家庭で、介護や家事のお手伝いが必要な家庭をホームヘルパーが訪問し、お世話をします。

派遣ご希望の方は社会係へご相談ください。

ホームヘルプサービスの内容

区 分	サ ー ビ ス の 内 容
身体介護に関すること	○食事の介護 ○入浴の介護 ○排泄の介護 ○身体の清拭・洗髪 ○衣類脱着の介護 ○通院等の介助その他
家事に関すること	○調理 ○買物 ○衣類の洗濯・補修 ○連絡・その他 ○住居等の掃除・片づけ
相談・助言に関すること	○生活・身上・介護に関する相談・助言 ○その他の相談

〈利用料〉

低所得の方は無料です。
その他の方は所得に応じ負担していただきます。



国保一口メモ

大切にしていますか? 「保険証」

保険証は、国民健康保険の加入者であるという証明書であるだけでなく、あなたの健康を守る大切な証書です。保険証を持たずに病院にかかる则医療費が全額自己負担となる場合もあります。また、盗難に遭い思わぬ侵害を受けるということも考えられます。

保険証を紛失したり盗難に遭った場合はすぐに届け出てください。

◎出稼ぎや学生の方にはもう一枚保険証を交付します

出稼ぎや長期の旅行あるいは就学のために他の市町村に住む場合は、特別にもう一枚の保険証の交付を受けることができます。

また、4月は就職の時期でもありますので、会社などに就職されたお子さんの名前が、まだ国保の保険証に残っていないか確認してください。もし名前が残っていればすぐに「国保資格喪失」の届け出をしてください。



交通安全



新入学児の事故防止

すっかり雪どけのすすんだ公園には、子どもたちの歓声が戻ってきました。朝の道でも、今年入学・入園した児童や園児の姿をあらこちらで見かけるようになりました。

初めての通学・通園や、生活の変化から、子どもたちが事故に遭いやすく、また、ドライバーも春の陽気に誘われ、走りやすくなった道路でついスピードを出し過ぎたりするなど、交通事故が多発する時期でもあります。

子どもたちを交通事故から守り、地域の交通安全を町民一人ひとりが推進しましょう。

▶平成6年交通事故発生状況

(2月末現在)

発生件数	1	(3)
死者数	0	(0)
負傷者数	1	(3)

() 内昨年同期

▶交通事故死ゼロ300日目標

達成日 平成6年10月14日
3月末現在 103日です

▶平成5年度交通安全標語入選作品

とびだすな きいろしんごう とまれだよ
浜佐呂間小 市川侑希美
目標は 事故ゼロけがゼロ 安全運転
仁倉小 室井 歩
運転前 きちんとしめよう シートベルト
佐呂間中 永井 秀俊

子どもの行動の特性を知りましょう

子どもは熱中したり傾注すると周囲の物が目に入らない。

○登校時は、「車に気をつけてね」と、つねに声をかけてるようにしましょう。

○物事を単純にしか理解できない。

○抽象的な言葉だけでは十分理解できない。

○物かげや車のそばで遊ぶことが多い。

○遠くから走ってくる車の速さを十分理解できない。

○大人の行動のまねをする。

○ドライバーの皆さんへ

○道路を歩いている子どもは動きには特に注意をはらい急な飛び出しにも対処できるように、慎重な運転に心がけましょう。



交通安全スローガン

事故は瞬間 ベルトは習慣

警察官の制服が変わります

警察官及び交通巡視員の制服が、四月一日から全国一斉に新しくなりました。

制服が変わるのは、男子警察官が二十六年ぶり、婦人警官及び交通巡視員が十八年ぶりです。

新しい制服は、色合いやデザインを一新し、背広型制服の他にブルゾン型を取り入れ、上着を着用せず制服用ワイシャツでも活動できるようなスタイルになっています。



＝平成6年度 交通事故巡回相談室日程表＝

1、開催月日・開催地

月別	日	開催地	日	開催地	日	開催地
4月	19	紋別市			15	北見市(※)
5月	17	遠軽町	6	北見市	20	〃(※)
6月	21	紋別市	3	〃	17	〃(※)
7月			1	〃	15	〃(※)
8月	23	紋別市	5	〃	19	〃(※)
9月	6	遠軽町	2	〃	16	〃(※)
10月	18	紋別市	7	〃	21	〃(※)
11月	15	斜里町	4	〃	18	〃(※)
12月	13	紋別市	2	〃	16	〃(※)
1月			13	〃	20	〃(※)
2月	14	紋別市	3	〃	17	〃(※)
3月	14	遠軽町	3	〃	17	〃(※)

(※) は弁護士相談を併せて実施

2、時間 10:00～15:00 (弁護士相談は13:00～15:00)

3、場所 北見市 北見市交通安全研修センター (相談室)
紋別市 市役所 (民生部応接室)
遠軽町 役場 (町民相談室)
美幌町 役場 (町民相談室)

迫力あるバギー レースを展開

三月六日、浜佐呂間漁港特設会場で「オール北海道ATVサロマカップ94」が行われました。大会には、ATVの全日本チャンピオンをはじめ、道内外から約二百台のバギー車と約三百名の選手が出場し、速さを競うスプリントレースと一時間半の耐久レースでスピードとテクニックを競いました。



ミニバレーで熱戦

三月十三日、町体育館及び佐呂間小学校体育館を会場に第十三回町民ミニバレーボール大会が行われました。

大会には、四十二チーム約三百名が出場し、選手たちは周りからの声援を受けながら、コ

トいっぱいにはつらつとしたプレーを繰り上げました。



子どもの健康を考えて

三月十五日、浜佐呂間保育所で小児栄養教室が行われました。これは、就学前の幼児を持つ母親に小児期の栄養の知識を知ってもらおうと、町と遠軽保健所が共催して実施したもので、この日は地元から十六名の母親



が参加し、最初に遠軽保健所の栄養士から栄養についての講話を受けたあと、町の栄養士からは簡単にできるヘルシー料理の作り方を習いました。

献血にご協力 ありがとうございます

永年に亘り、献血にご協力いただいた町民の方に対し、日本赤十字社より表彰状と有功章の贈呈があり、過日役場において町長より伝達されました。

これからも、献血運動の推進にご理解のうえご協力をお願いいたします。

表彰者は次のとおりです。
◎金色有功章（五十回以上）

- 永代町 山田 裕之さん
- 西 富 安藤 雅之さん
- 橋本 俊一さん
- 春菜 治市さん
- 浜佐呂間



◎銀色有功章（三十回以上）

- 大成 山内 富美さん
- 若 佐 小沢 信子さん
- 西 富 大谷 昭文さん
- 宮前町 土門 武史さん
- 仲川 倫則さん
- 北 矢萩 一夫さん
- 行元 忠雄さん
- 北村 敏さん
- 富武士 本田 卓さん

佐呂間町農業者年金 協議会を設立

農業者年金の給付水準の向上や年金制度改善の実現を図ろうと、農業者年金加入者及び受給者六百七十名が加入しての「佐呂間町農業者年金協議会」の設立総会が、三月二十三日、佐呂間コミセンで行われました。総会には、役員及び代議員四十四名が出席し、会長に中園の



澤井泉氏を選出し、年金の研修会や個別相談会等の活動内容について話し合いました。

栄地区で敬老会

三月二十七日、栄公民館で栄地区敬老会が行われました。この日は、多数の敬老者が出席し、対象者全員と今回長寿を迎えられた方々に町から記念品が贈られました。



馳走に舌鼓を打ちながら、カラオケや婦人部の方々による踊りを楽しみました。

・金婚式

- 共立 蓬田 利男さん 夫婦
- 鈴子さん
- 大成 山本 統さん 夫婦
- キミエさん

・米寿

- 大成 山内松太郎さん
- 渡部 キクさん

お知らせ

町職員の募集

町では次のとおり消防職員の募集をします。

募集人員 一名
応募資格

本年三月に高校若しくは短大を卒業した昭和四十八年四月二日以降生まれの男性で、佐呂間町内に本人又は親が在住し、就職及び就職内定していない者

採用予定

平成六年六月一日

申込期限

平成六年四月三十日(必着)

申込方法

履歴書、最終学歴の卒業証明書及び成績証明書、健康診断書を提出

申込先

役場総務課庶務係
※その他不明な点については役場総務課庶務係(☎二二二二二)まで問い合わせください。

一〇〇年広場の施設をご利用ください

開基百年記念事業の一環として、一〇〇年広場の施設整備が

進められていますが、今年度から次の施設がオープンしますので大いにご利用ください。

施設名

パークゴルフ場(十八ホール)
ゲートボール場(八面)

多目的広場(一〇、八〇〇㎡)
管理棟

使用期間

四月下旬から十一月中旬
(利用可能な期間)

但し、ゲートボール場は八月上旬からの見込みです。

利用方法

団体で、大会・講習会等として使用する場合は、あらかじめ使用許可申請書を教育委員会に提出し、許可を得てから使用してください。

個人で使用する場合は、備え付けの使用簿に必ず記載して使用してください。

なお、使用後の整理・整頓は必ず行ってください。

※詳しくは、教育委員会社会教育課(☎二二三三二五)まで問い合わせください。

確定申告が間違っていたときは

確定申告を提出した後で、計算間違いなど申告内容に間違いがあることに気づいたり、うっかりしていて確定申告の提出を忘れていた方はいませんか。もう一度確認をしてください。

申告内容が間違って税額が少なくなるときは「更正の請求」を、逆に多くなるときは「修正申告」を、確定申告を忘れていたときは「確定申告」を直ちに行ってください。

詳しくは、北見税務署(☎〇一五七二二二二二二)まで問い合わせください。

犬を飼っている方 登録と予防注射を

◎犬を飼っている方は、年に一度犬の登録と狂犬病の予防注射を受けましょう。

四月十三日から十六日まで犬の登録及び狂犬病の予防注射を実施しますので必ず受けましょう。(実施場所、時間については健康カレンダーに掲載しています。)

◎犬を飼っている方は、次のことを必ず守りましょう。

- ・鑑札と注射済票は、必ず首輪につけておきましょう。
- ・犬は鎖につないで飼うようにし、おりや犬小屋の周りはいつも清潔にしておきましょう。
- ・捨て犬は野犬になり、他人や社会に迷惑をかけます。犬を飼えなくなったときは民生課社会係(☎二二二二二二二二)へ連絡してください。

林野火災を防ごう

近年、緑や森林に対する関心が高まっており、森林は自然とのふれあいの場として多くの人々に利用されています。毎年この時期は、空気が乾燥し大規模な林野火災が発生しやすくなります。

四月二十日から六月十日まで「林野火災予防強調期間」として予防運動を進めていきます。貴重な緑の資源である森林を守るため、田・畑でのゴミ焼きなどは、消防署佐呂間支所へ必ず届け出をしてください。

パートタイム労働者の 適用基準が変わります

これまで、パートタイム労働者の雇用保険の被保険者は、従来、①一週間の所定労働時間が二十二時間以上であること②一年以上引き続き雇用されること③収入の年額が見込まれること④収入の年額が九十万円以上であると見込まれること、のいずれにも該当する場合ですが、平成六年四月一日からは①の「二十二時間以上」が「二十時間以上」に変更になります。

また、被保険者区分の基準(週所定労働時間が三十三時間以上が一般被保険者、週所定労働時間が三十三時間未満が短時間被保険者)についても「三十三時間」から「三十時間」に変更となり、これに伴い、週所定労働時間が三十時間以上三十三時間未満の方は、被保険者区分の変更手続きが必要となります。

※詳しくは、北見公共職業安定所遠軽出張所(☎〇一五八四二二二七七九)まで問い合わせください。

役場 人事

役場人事が四月一日付で発令されました。

総務課

- ・総務課付主幹(遠軽地区広域組合消防署佐呂間支署長) 主事 吉野 文敏
- ・庶務係長(議事事務局庶務係長兼議事係長) 主事 深尾 毅

- ・住民活動係(農務課農政係) 主事 池田 哲也

- ・庶務係(新採用) 主事補 安田 織絵

民生課

- ・住民係長(財政課経理係長) 主事 阿部 順一
- ・民生課付若佐診療所主任(若佐診療所) 主事 林 洋樹

- ・社会係主査(社会係) 主事 土門 利子

- ・社会係(財政課町民税係) 主事 兼平 茂雄

- ・社会係(新採用) 主事補 松井 愛智

財政課

- ・課長補佐(課長補佐兼資産税係長) 主事 伊藤 雅晃
- ・資産税係長(民生課住民係) 主事補 十亀 亜矢

長

- 主事 宮内 俊幸

- ・経理係長(民生課社会係) 主事 中村 直樹

- ・資産税係兼町民税係(農務課畜政係) 主事 土門 武史

農務課

- ・畜政係(総務課住民活動係) 主事 齊藤 博
- ・農政係(水道課業務係兼水道係) 主事 山原 光広

建設課

- ・維持車輛係主査(維持車輛係) 技師 伊丹 栄

水道課

- ・業務係兼水道係(財政課資産税係兼町民税係) 主事 渡部 憲治
- ・下水道係(新採用) 技師補 林 孝二

教育委員会

- ・管理課総務係長(総務課庶務係長) 主事 久米 修一

- ・管理課学校教育係兼総務係(農業委員会書記) 主事 海辺 由美

- ・社会教育課社会教育係兼社会体育係、町民センター管理係(新採用) 主事補 十亀 亜矢

- ・佐呂間中学校公務補(新採用) 公務補 峯田 進一

- ・議事事務局 庶務係長兼議事係長(教育委員会管理課総務係長) 主事 桜井 政彦

農業委員会

- ・農業委員会書記(教育委員会管理課学校教育係兼総務係) 主事 渡部 りよ子

- ・遠軽地区広域組合消防署佐呂間支署 支署長(副長) 消防司令 岡本 貢

- ・副長(消防係長) 消防司令補 橋本 英夫

- ・庶務係長(予防係長) 消防司令補 中原 孝司

- ・予防係長(消防団係長) 消防司令補 天内 順治
- ・消防係長(庶務係長兼經理係長) 消防司令補 佐々木博良

- ・消防団係長(予防係主査) 消防士長 門 茂治

- ・經理係長(庶務係主査兼經理係) 消防士長 佐久美晴好

- ・予防係(庶務係兼經理係) 消防士 宗村 政彦

- ・庶務係兼經理係(消防団係兼警防係) 消防士 佐久美晴好

教職員 人事

◎小学校

◆転出

- 渡部 務 遠軽町立南小(幌岩小中)
- 大和田 勲 清里町立光岳小(若里小)

◆教頭

- 金井 勲 紋別市立中渚小(浜佐呂間小)
- 柴田 武男 清里町立光岳小(知来小)
- 小林 勝弘 北見市立南小(栄小)

◆教諭

- 高橋 慶司 斜里町立三井小(佐呂間小)
- 岸江 和王 美幌町立報徳小(浜佐呂間小)
- 石岡 嘉則 紋別市立紋別小(富武士小)
- 松野 秋芳 丸瀬布町立丸瀬布小(栄小)
- 引地 功一 紋別市立元紋別小(栄小)
- 引地 ゆかり 紋別市立潮見小(仁倉小)
- 中村 二郎 遠軽町立南小(幌岩小)
- 大石 里佳 苫小牧市立明野小(幌岩小)

◆転入

- 三浦 英喜 仁倉小(厚真町立中央小)

- 消防士 石川 直樹
- ・警防係(新採用) 消防士 梅田 利幸
- ・在宅老人デイ・サービスセンター 寮母(新採用) 技師 丸山 睦美

◎中学校

◆転任

- 中村 朋美 富武士小(新採用)

◆教諭

- 林 早苗 知来小(富武士小)

◆退職

- 佐藤 光輝 仁倉小
- 石田 信夫 佐呂間小

◆事務職

◆転出

- 西坂 俊典 常呂町立吉小(佐呂間中)
- 服部 幸男 紋別市立潮見中(若佐中)

- 澤田 カツ子 紋別市立潮見中(浜佐呂間中)

笹谷 直之 北見市立高栄中(浜佐呂間中)
八重樫高広 斜里町立斜里中(幌岩中)

◆転入

佐藤 敬司 佐呂間中(奥部町立沙留中)

黒田 一己 若佐中(雄武町立雄武中)

◆教諭

横澤 里花 若佐中(湧別町立湖陵中)

小野 朋之 浜佐呂間中(北見市立高栄中)

藤田 卓也 幌岩中(丸瀬布町立丸瀬布中)

平沼 裕子 佐呂間中(新採用)

日下 憲幸 浜佐呂間中(新採用)

番場くるみ 幌岩中(新採用)

小村美貴子 若佐中(新採用)

◆退職

◆教諭

山野寺 勉 幌岩中

高橋 淑恵 若佐中

中野 淳子 若佐中

◎佐呂間高校

◆転出

◆教諭

米澤 紘司 札幌西高等学校

川村 宜幸 室蘭工業高等学校

池田 環 任用期限満了

◆転入

◆教諭

鎌仲 宣彰 新採用

澤井じゅん 新採用

'94オホーツクサイクリング 参加申し込み

開催日程 7月8日(金)～10日(日)

参加人数 1,600名

参加費用 15,000円

申込方法

町内からの参加者については一括して申し込みますので所定の申込書に参加費を添えて、5月6日までに事務局(宮前町 相田孝志宅 ☎2-2033)へ申し込んでください。

なお、小・中学生は父兄同伴で申し込んでください。

※詳しくは、役場総務課(☎2-1211)まで問い合わせください。

献血にご協力を

献血は、病気で苦しんでいる人のために自分の血液を無償で提供するというボランティア活動であると同時に、日常的にあなたの健康を守る大切な行為でもあります。

献血して下さる方の健康管理に役立てていただくため、検査サービスを行い、献血の大切さを知っていただこうと努力しています。

4月25日(月)に、日赤血液センターの移動採血車が巡回します。

皆様のご協力をお願いいたします。

場 所	時 間
役 場 前	10:00～11:00
佐呂間町農協前	11:00～11:45
若佐小野商店前	13:15～13:35
森永乳業工場前	13:50～14:30
佐呂間営林署前	14:40～15:00
高 校 前	15:10～16:00

総合公園

交通公園

オープン

サロマ総合公園の開園

(五月一日から十月三十一日)

※ターザンロープ、滑り台等の遊具施設

※トリム・コース(十一ポイント)

※バッテリーカー(午前九時から午後五時まで、月曜日は休み)

※一回百円で九十秒間乗れます

※一人で乗れる子どもでも小学生までとします。

※バーベキュー・ハウス(百二十名の利用可)

※午前九時から午後六時まで管理棟へ申し込みしてください。

※使用は午前九時から午後八時

※焼肉用の網かプレートは貸出しますが燃料の炭は各自持参。

※使用後は網またはプレートを洗浄し所定の箇所へ返却してください。また、後始末、火の始末には十

気分をつけてください。
◎みんなの施設ですので大切に使用してください。

交通公園の開園

(五月一日から十月三十一日)

※鉄道記念館(午前九時から午後五時まで、月曜日は休み)

※展示場の見学は、片平食堂へ申し込んでください。館内を清潔に、また展示物を壊さないように注意してください。



百年通信

サロマー○○○
年祭実行委員会
準備世話人会が、
三月二十五日開
かれ、町民みん
なが手づくりで
サロマーの一○○
年をお祝いしよ
うと、十月十五
日の記念式典当
日一〇〇年広場
で開催される
「サロマー一○○
年祭」の実行委
員を募集してい
ます。
実行委員になっ

くり劇団・サロマ座による町民
舞台「一粒の麦」―武士原野の
人々―は貧しい故郷を後に武士

代表世話人 土本健一
副代表世話人 船木耕二
世話人 大槻哲也
湯本吉夫・相田孝志
鈴木邦彦・杉森英一
菅生利男・堀口久男
鈴木重廣・今井経二
川根章夫・十亀 伸

原野に夢を託した二人の先駆者の哀歓を出来るだけ史実に基づいて作った演劇で、ストーリーとともに出演者も楽しみです。その他本町出身で中央で活躍されている方のリサイタルや作品展も計画されています。どうぞ楽しみにお待ちください。

日程は下表の通りです。

ローマ一〇〇年祭 事務局へお問
合わせください。
☎二一三三一

実行委員になったあなたのアイディアとパワーで心に残る「サロマー〇〇年祭」にしてみませんか。次の百年ではもう遅すぎます。この百年にあなたの力を貸してください。老若男女大歓迎です。

実行委員会の設立会議を左記により行います。みなさんのお越しをお待ちしています。

開基百年を記念して町文化連盟の総力を結集して開催する、「町民芸術祭」の日程が決まりましたのでお知らせします。

日程は約二ヶ月間にわたるロングラン。開基百年を記念して結成された手づ

開基百年記念○○○大会等
冠大会を予定されている方は
開基百年記念事業準備室まで
ご一報ください。 ☎ 2-1248

記念式典まで
サロマ100祭年
あと183日です。
(4月15日から)

町民芸術祭 日程表

ぼくとわたしの作品

今月は佐呂間小学校のお友だちの作品を紹介します。

五年 沢井 香奈
筆づかい、文字のバランスともしっかり書いていてひきしまった作品です。力強さがあるといいですね。



五年 永井 美子
点画がしっかりと書いて、バランスのとれた作品です。白鳥の曲を心に受け止めて表現したような作品です。

五年 式地 瑠美
「満月の夜は秘密の森へ」
物語から受けた印象や夢が、美しい色彩で素直に表現されている作品です。



五年 水戸 翼
高い山に登った人物が力強く表現されています。川があり、遠い山の向こうに海が見えて、雄大さを表現した作品です。

一歳と一か月になる「奈那」です。人に負けないくらい何でも食べるわたしは見るもの、さわりたいた物がたくさんあって「ネネ」か「マンマ」している時以外はいつも動き回っています。私は、歌がとても大好きで曲に合わせて歌ったり踊ったりもします。三月には、わたしにも妹の「早希」ちゃんができました。わたしが可愛がろうとするとみんなが目を輝かすのでどうも思うように行きません。そんな時は「ブーッ」と唇をふるわせてすねてみるんです。こんなおちゃめな私をよろしくね。



（ 帆 岩 内田 道男さん ）
長女 奈那ちゃん 平成5年2月2日生

「ベビーフェイス」

（ 浜佐呂間 笠井 隆弘さん ）
長男 基宏ちゃん 平成5年2月19日生



はじめまして「かさいもとひろ」です。みんなは、ぼくのことを「モックン」と呼ぶんだ。男の子なのに泣き虫、甘えん坊、そのうえ暴れん坊で手がつけられないので、お父さんやお母さんはぼくが眠っている時が一番幸せだといっています。最近では話も少しできるようになり、アソビも上手になりました。外もだんだん暖かくなってきたので、みんなに心配をかけないように青空の下で大暴れしたいな。ぼくに会ったらよろしくね。

《材料》一人前
ごはんー〇〇g
ミックスベジタブル 大さじ1
トマトケチャップ 小さじ2
こしょう少々
粉チーズ 小さじ1



簡単にできる

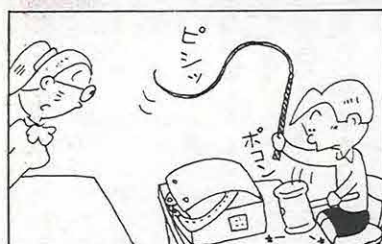
ヘルシークッキング 『ライスのホイル焼き』

《作り方》

- ①ごはん、ミックスベジタブル、トマトケチャップ、こしょうを混ぜ合わせアルミケースに入れます。
- ②①に粉チーズをふりかけます。
- ③オーブントースターで焼き色がつくまで焼きます。

ポイント

味付けは薄味にした方がよいです。残りごはんを使って朝の忙しい時間に、お弁当作りの一品として利用すると便利です。



ご寄付ありがとうございました

◆香典返しを廃して

●社会福祉協議会へ

(亡夫 竹松さん)

朝日 岡崎宇多子さん

(亡母 タケヲさん)

仁倉 惣田 将勝さん

(亡母 ツネヨさん)

北 江刺 重信さん

●朝富老人クラブ、朝富自治会へ

(亡夫 竹松さん)

朝日 岡崎宇多子さん

●仁倉老人クラブへ

(亡母 タケヲさん)

仁倉 惣田 将勝さん

●共立老人クラブへ

(亡夫 清さん)

共立 吉本 静子さん

●浜佐呂間老人クラブへ

(亡母 ミツコさん)

浜佐呂間 増子 正儀さん

◆その他

●社会福祉協議会へ

東 長尾八重子さん

●特別養護老人ホームへ

▲寄付▼

富士 上高 静さん

▲寄贈▼

若里 鈴木 洋さん

札幌市 中原富美子さん

大正 琴 くるみ 会

●町立図書館へ

宮前町 五十嵐多恵子さん

永代町 河合 千尋さん

東 中村 敦子さん

忘れ物

町営スケート場に次の忘れ物がありました。

- ・ジャージ(アシックス)の上
- ・ジャンパー
- ・スケート(バック共)
- ・右手袋

心当たりの方は、宮前町相田孝志宅(☎2-2033)まで連絡ください。

今月の納税

～納期5月2日～

国民年金保険料(毎月)です

忘れずに納めましょう

お詫びと訂正

3月号広報、9ページの新一年生の名簿の中で、富士「縄垂希奈」さんとあるのは「縄垂樹奈」さんの間違いですので、お詫びして訂正いたします。

編集後記

♪:雪解けも進み、辺りはすっかり春めいてきました。春の陽気に誘われて、皆さんの心の中もはずんでいくことと思います。

私ごとではありますが、今回の人事異動で四年間担当してきた広報を離れることになりました。

皆さんには、これまでの間、広報の取材等で色々とお世話になりました。今月号からは、これまで以上に親しみやすく読みやすいものにしよう

と、サイズを一新しました。これから、新しい担当者共々広報さろまをよろしく願っています。

広報 さろま 4月号 No.438

■発行/佐呂間町
■編集/総務課住民活動係
〒093-05
北海道常呂郡佐呂間町字永代町3番地の1
☎01587-2-1211

私たちのまち

—2月末日現在—

世帯数 2,508戸(+2)
人口 7,613人(+6)
男 3,673人(+8)
女 3,940人(-2)
()内前月比